

YAMABIKO SHINBUN

山びこ新聞

No.201 令和7年3月18日発行



掲載内容

今回の特集はPTA活動についてです。

委員会はこども委員会、環境・安全委員会、交流委員会、広報委員会で構成されています。

また、PTAサークルの1つであるたんぽぽ会の活動内容を紹介します。

最後に、PTA会長の挨拶を締め括りとしていただきました。

環境・安全委員会

任務:児童の安全や学習環境の向上に関して、会員が相互に運営にあたる。

活動:リサイクル制服・体育着の回収及び販売、正門前での挨拶運動(朝の時間)

○委員会はどのような活動ですか？

主なスケジュール(令和6年度)

- | | |
|--------|-----------|
| 5月、9月 | 制服の回収 |
| 9月 | 挨拶運動 |
| 10月 | 制服リサイクル販売 |
| 10月～3月 | 通学路パトロール |



○委員会活動を通して、子どもたちに何を喜んでもらえましたか？

挨拶運動中のクラスで「どうしたら挨拶ができるか考えよう」と課題があがり、みんなで挨拶を意識して行うことができるようになりました。



○委員会活動を行って、良かったことはありますか？

- ・挨拶運動の際、気持ちの良い挨拶をしていただけたことや色々な学年の様子を見ることができたことです。
- ・委員会の負担が少ない制服リサイクルは良い活動です。
- ・制服の回収を附属中にご協力いただけたことです。
- ・在校生への販売では余ることの多かった小さいサイズの服を新入学予定の附属幼稚園の年長さんに販売することができました。

○来年度の委員会へ一言

- ・来年度も中学校にご協力を頂き、制服リサイクル回収を続けて頂きたいです。
- ・仕事内容は他の委員会と比べると少ないかもしれませんが。正副委員長を中心に皆さんと協力して進めていただければと思います。



○お知らせ

本校卒業生のご協力もあり、来年度は本年度より大きなサイズが多くあります。来年度の制服リサイクル販売をお楽しみください。



交流委員会

・任務: 会員を対象とした相互の交流及び、教養の向上のための活動等の企画運営にあたる。

・活動: PTA会員交流イベント開催(ザスパ群馬 家族スポーツ交流会)

○委員会はどのような活動ですか？

PTA同士の交流を図るための行事の企画・運営、懇親会受付や会計です。

交流イベントは、12月上旬に小学校の体育館をお借りして、ザスパ群馬様を招いてのボールを使った運動を行いました。

133名と沢山の方にご参加いただき楽しいイベントとなりました。

コロナ禍で見送られていた懇親会も今年度は久々に開催となりました。本部さんと連携をとりながら、先生方やPTA役員さんたちと楽しく交流ができました。



○委員会活動を通して、何を喜んでもらえましたか？

ザスパイベントのウォーミングアップ中に選手とハイタッチができたり、チームで競争したりするなど、子どもたちだけでなく父母も終始笑顔で、楽しく運動ができました。

終了後、ザスパ選手のサイン色紙が貰えるじゃんけん大会を行い、最後まで楽しんでいただけました。



○委員会活動を行って、
良かったことはありますか？

交流委員の活動を行うにあたり、
交流委員担当の本部さん、前委員長
さん、担当の横尾先生、常任委員の
皆様17人、ザスパ群馬様など、沢山
の皆様にご助けられ、支えられ、無事
にイベントを開催することができま
した。感謝の気持ちでいっぱいです。
今回交流委員長となり良かったことは
人の温かさに触れ、感謝の気持ちを
日々感じられたことです。



○来年度の委員会へ一言

4月からイベント内容を話し合い、
アポ取り、話し合いを繰り返し、その間
に保険加入や、開催のお知らせ作り、
参加者募集のフォーマット作り等、
開催までは本当にやる事が沢山あり、
大変だと思いますが、周りの方たちと
助け合いながら楽しんでください。
私もお手伝いできることやアドバイス
できることがあれば一緒に頑張ります。
いつでもお声がけください。



こども委員会

任務: 新入児童への支援及び児童を対象とした体験活動等の企画運営にあたる。

活動: わくわくスクールの受講票及び二次募集の作成、講師への講座依頼、実施

○委員会はどのような活動ですか？

①わくわくスクールの企画運営

目的は学校生活とは異なる楽しい体験をすることです。

内容は保護者や保護者の知人が講師になるイベントです。

②新1年生に向けた学校生活の準備品や学校生活へのアドバイス冊子の作成



○委員会活動を通して、子どもたちに何を喜んでもらえましたか？

今年度のわくわくスクール14講座、1人1講座の参加を募集し、250人の児童、保護者の方が参加しました。

当日の子ども様は楽しそうに活動し、真剣に取り組んでいました。

子どもたち全員のアンケートでは、「初めての経験ができて嬉しい」

「上手にできるようになった」

「みんなでできて楽しかった」

など多くのご意見をいただきました。

皆様に喜んでいただける行事になり大変嬉しく思います。



わくわくスクール講座内容：

野球、空手、バドミントン、走り方、
タグラグビー、フラダンス、和太鼓、
マクラメのブレスレット作り、
くるみボタンヘアゴム作り、
ちりめん使用のハスの花作り、
トランプを使った占い、
スクラッチで絵を描く、
アイシングクッキー作り、
手話で歌うなど



○委員会活動を行って、良かった
ことはありますか？

子ども委員、本部役員、講師の先生、
先生方と5月から少しずつ準備
が始まり、11月のわくわくスクール
当日まで皆さんで協力して一つの
ものを作り上げ無事に開催ができた
ことに感謝の気持ちでいっぱいです。
当日は講座の子どもたちの笑顔や
真剣に取り組む姿を実際にみることが
でき、大変嬉しく感じました。

○来年度の委員さんへ一言

子どもたちが楽しんでもらえる
大変やりがいのある委員会で私も
大変貴重な体験をさせていただきました。
来年度の委員さんの活動を楽しみに
しています。



広報委員会

任務: 会員のPTA活動への理解および相互の意志の疎通を図るための活動等の企画運営にあたる。

活動: 前期・後期発行の広報に関する取材・編集、後期発行の広報に関するアンケート実施・編集



○委員会はどのような活動ですか？

取材や活動を通して、学校と保護者の皆様や子どもたちに附属小学校の教育活動及びPTA活動の情報を提供することを目的として、新聞発行を行っています。

PTA新聞を通して活気ある子どもたちの様子や学校の特色や魅力、活動内容をしっかりお伝えします。

主なスケジュール(令和6年度)

- 6月 おはよう活動取材
前期新聞作成
- 8月 やまびこ新聞前期発行
- 1月 後期新聞作成
- 2月 やまびこ新聞後期発行



○委員会活動を通して、子供たちに何を喜んでもらえましたか？

児童からは、問題の解決に向けて友だちとがんばっている姿を読者に知ってもらえて嬉しかったという声を聞きました。



○委員会活動を行って、良かったことはありますか？

山びこ新聞を無事に発行するまでには、立案、各広報委員の役割分担や取材方法を綿密に打合せしました。結果、連帯感や相互自助の関係が築け、新聞発行という大きな目標に向かって一丸となって活動することができました。先生、PTA本部、委員会の皆様方には多大なるご指導とご尽力いただいたことを深く感謝申し上げます。



○来年度の委員さんへ一言

小学校のHPに掲載される山びこ新聞では紙面を通して学校が児童の成長を促し、児童の成長していく姿を垣間見れるように作成してきました。PTA活動や児童の様子をより興味をもって身近に感じていただける内容を皆様にお届けするという役割を継承していただくと、大変嬉しく思います。



たんぽぽの会

PTAサークル活動
毎週水曜日 2学年ずつ
8時30分から50分



キラキラした瞳で読み手を待っていてくれる低学年。
「今日は、どんな本を読んでもくれるの？」と声をかけてくれる中学年。
読み手の問いかけにも、落ち着いて応えてくれる高学年。
どの学年、どのクラスに行っても、真剣にお話を聞いてくれるのは、附属小の子どもたちの素晴らしい特徴です。

現在、24名で当番制で活動しております。学年ごとに毎月選定した本を読んでいます。
子どもたちの真剣な眼差しや、感じたことを伝えてくれる姿に、毎回感動をもらっています。



また、たんぽぽの会では毎月ホームページで本の紹介をしています。
季節の本、子どもの成長に合わせた本、どれも手にとってみたい本ばかりです。





たんぽぽの会では、一緒に活動して下さる会員を募集しています！
下記のURLまたはQRコードからお問い合わせをお待ちしております。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeAl8cpKcciYiOQJ1HLcZCwYTYQUjWp8YRaQP6MUz_q2N-ru/viewform



本校イメージキャラクター
くすのきーな



PTA会長 小林宏充

PTA会員の皆様には、日頃よりPTA活動へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

私たちPTA本部ではPTAが主催する行事の企画、各委員会の顧問、小学校を代表して対外的なPTA会合(附属学校部、関附連、全附連、市P連、県P連)への参加などの活動をしております。

本年度はコロナ禍以前とほぼ変わらない、制限の無い活動を行うことができました。コロナ禍以降中止されてきた懇親会では、日頃接点のない常任委員さんや先生方と交流することもでき、改めてコロナ禍が明けたことを実感しました。各委員会活動では、委員の皆さんのおかげでどれも有意義な行事になったと思います。昨年度、コロナ禍を契機に形骸化した活動や負担が大きい活動の見直し、各委員会間での負担を平準化するための組織の改編を行いました。本年度は2年目となりましたが、昨年度の反省も生かしてより良い活動になったのではないかと考えております。常任委員を引き受けてくださった皆様、本当にお疲れ様でした。毎日忙しい中での委員会の参加や慣れない作業など負担も大きかったのではないかとと思います。本当にありがとうございました。

私も本年度会長を務めさせていただきましたが、コロナ禍で中止されていた行事や市や県のPTA会合など知らないことだらけで手探りの一年でした。負担に感じる部分もありましたが、色々な人と関わり、様々な経験をさせていただいたことは自分にとっても大きな財産になったと思います。支えてくださった本部のメンバーや先生方、委員会の皆様には感謝申し上げます。

PTA活動自体まだまだ課題はありますが、子どもたちのため、皆で知恵を出し合い、時代に即したより良い活動にしていけたらと考えておりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。